

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所



DATE: 令和3年 9月28日

いのちと暮らしをまもる
防災減災

天竜川上流最大の狭窄部である
「松尾・下久堅地区治水事業」が完了しました
飯田市長への現地説明を行います

開催概要

平成25年より実施してきました、飯田市松尾・下久堅地区における天竜川の治水対策事業完了について、飯田市長へ事業内容のご説明及び完了報告を行います。

日時：令和3年10月6日（水）午前11時00分より（概ね30分程度）

場所：天竜川左岸（飯田市下久堅）

（雨天の場合：飯田市役所 市長公室 飯田市大久保町2534）

添付資料

説明概要（別添）

取材について

1. 配布先 飯田市記者クラブ
2. 当日の取材について
別紙2により事前登録をお願いします。
取材に来られない方には、写真の提供をいたしますので下記まで連絡をお願いします。
3. 問合せ先
国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
副所長 加藤 博（かとう ひろし）
事業対策官 丹羽 隆志（にわ たかし）TEL：0265-81-6415

笑顔、きらきら、天竜川。

松尾・下久堅地区治水事業完了 現地説明 概要

1. 説明会の概要

【日 時】 令和3年10月6日（水） 午前11時00分より（概ね30分程度）

【会 場】 天竜川左岸（飯田市下久堅）

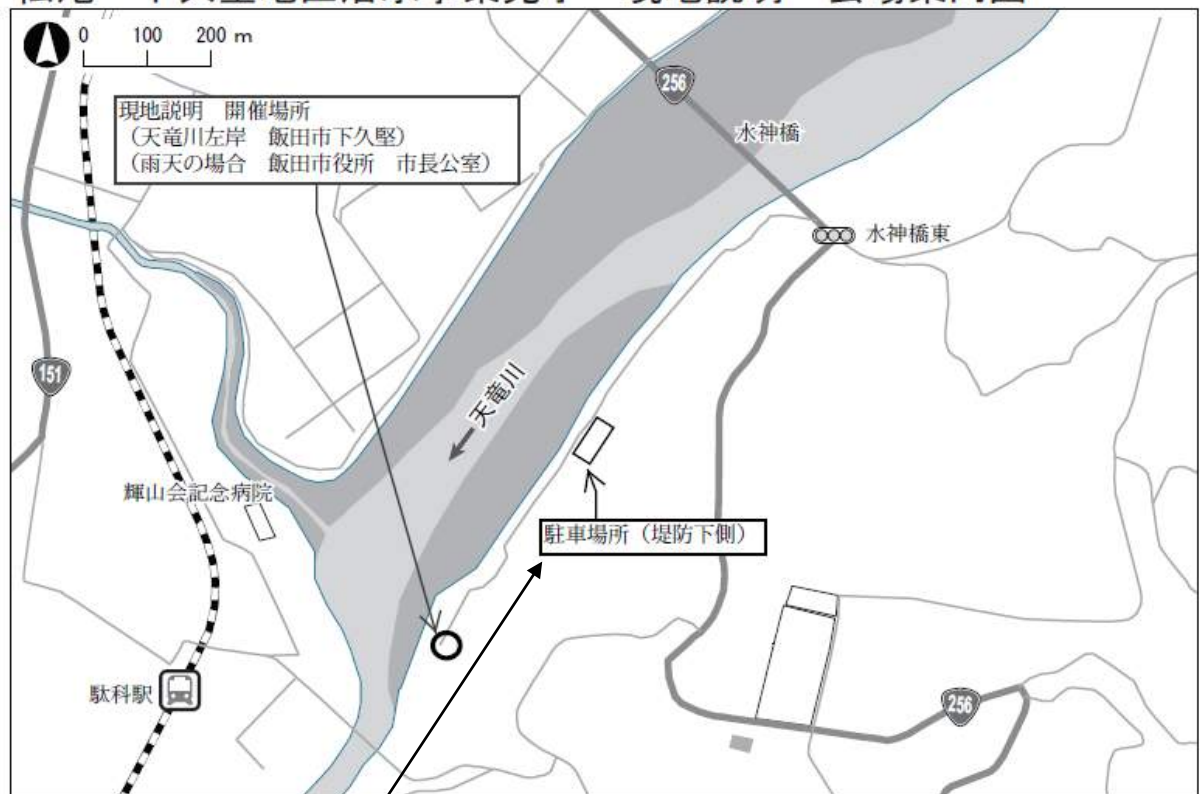
（雨天の場合：飯田市役所 市長公室）

2. 参加者（予定）

飯田市関係：飯田市長

国土交通省：天竜川上流河川事務所長

松尾・下久堅地区治水事業完了 現地説明 会場案内図



※ 堤防下に駐車をお願いします。係員が誘導いたします。

FAX 送信用紙

「松尾・下久堅地区治水事業」現地説明

取材登録書

現地説明の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前登録のため、こちらの取材登録書をご記入のうえ、期限までにFAX送信(又はメール)をお願いいたします。

送信期限 令和3年10月4日(月) 16時00分まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材記者

(1) 御名前(複数名の場合、代表者名)

(2) ご連絡先 **TEL** _____

(3) 取材人数 _____人

3. 取材登録書送信先

天竜川上流河川事務所管理課

FAX : 0265-81-6420

メール : cbr-tenjyokanri@mlit.go.jp

鷺流峡の特性

- ・ 鷺流峡呑口部は川幅が200mから30mに急縮しているため、洪水時には鷺流峡上流部で水位が堰上がる。



水害の歴史 (36災害・58災害)

- ・ 松尾・下久堅地区は浸水被害が発生している。特に36災は松尾地区で堤防が約500mにわたって決壊した。



(中日新聞社の承諾を得て掲載)

治水上の課題

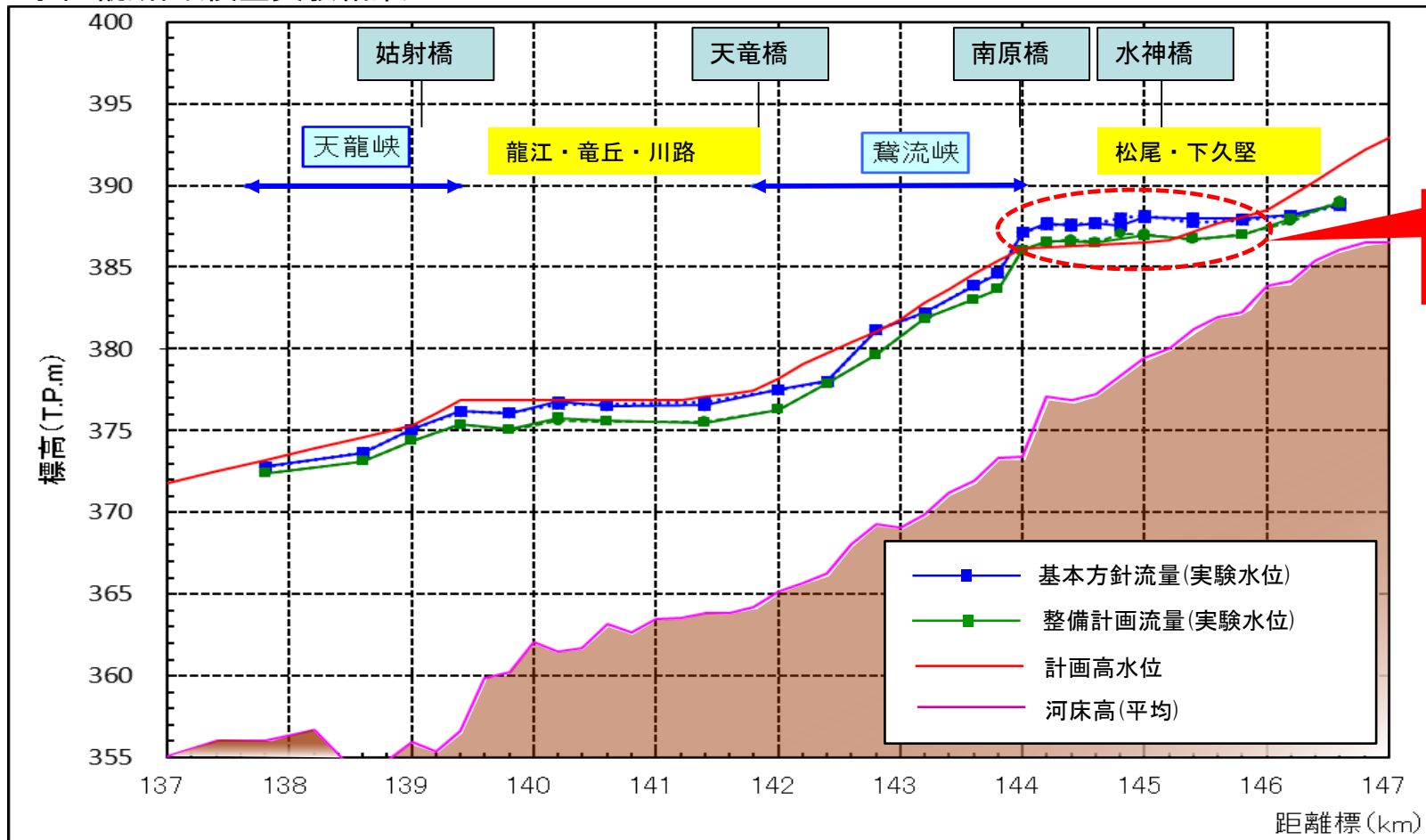
天竜川の河川整備基本方針※1河川整備計画※2で対象としている洪水では、鷲流峡上流部で計画高水位※3を上回り氾濫の危険があるため、治水事業による水位低下を図る必要があった。

※1 河川整備基本方針: 長期的な河川整備の基本となるべき方針に関する事項を定めた計画

※2 河川整備計画: 概ね30年間に行う具体的な河川整備の内容を定めた計画

※3 計画高水位: 河道改修あるいは河川管理をする上で基準とする最高水位

水位縦断図(模型実験結果)



計画高水位を上回る

対策の内容

- ・ 水位低下対策／堤防強化対策で構成
- ・ 対策後は流れが改善するため、整備計画流量流下時の水位が約70cm低下(計画高水位-20cm)する

松尾・下久堅地区治水事業

<水位低下対策>

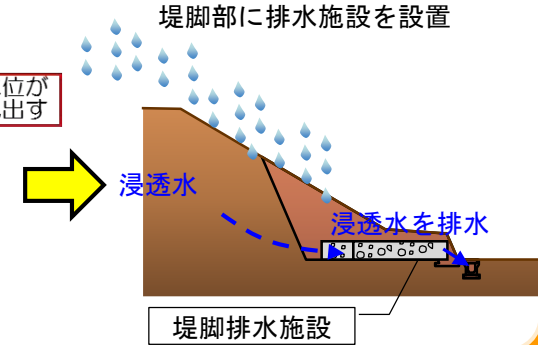
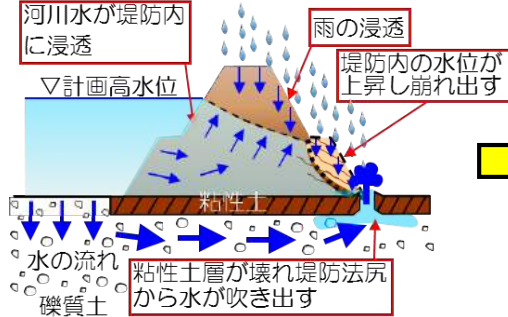
- ① 鷺流峡右岸掘削
- ② 鷺流峡上流左岸法線形修正
- ③ 鷺流峡上流砂州維持掘削

<堤防強化対策>

- ④ 鷺流峡上流左岸盛土
- ⑤ 急流河川対策
- ⑥ 浸透対策

■⑥浸透対策

長時間水位が高い状態が継続

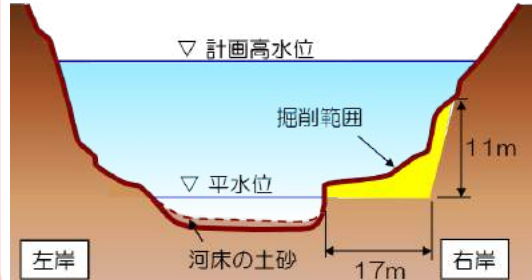


■③鷺流峡上流砂州維持掘削

上流の砂州は堆積は、経年的に徐々に進行するため、堆積状態を管理し河床掘削を実施する

■①鷺流峡右岸掘削

最大掘削断面



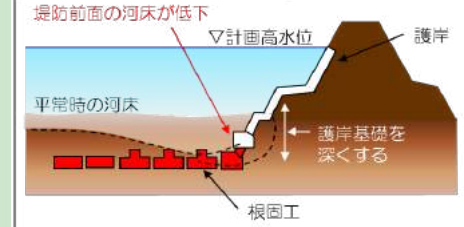
■②鷺流峡上流左岸法線形修正

■④鷺流峡上流左岸盛土(県の道路改良計画と調整)



■⑤急流河川対策

急流河川対策を実施した場合



着手前後の比較

令和3年3月 事業概成

2013年7月 (左岸側)



2021年7月 (左岸側)



2017年4月



2021年5月

